



東地区 市長のまちづくり ふれあいトーク

平成26年12月19日



- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 出席者紹介
- 4 前年の質問や要望の対応
質疑応答
- 5 東地区の事業概要
- 6 意見交換会
- 7 閉会

市長あいさつ

役職	氏名	所管部署等
氷見市長	本川祐治郎	
企画振興部長	高橋 正明	総合政策課 観光・マーケティング・おもてなしブランド課 市民参加と協働・防災のデザイン課 漁業交流施設整備推進室 商工・定住・都市のデザイン課 海浜植物園・花みどり推進室
市民部長	山口 優	福祉介護課 子育て支援課 市民課 健康課 病院事業管理室 環境・交通防犯課
建設農林水産部長	福嶋 雅範	建設課 能越自動車道対策室 上下水道課 農林畜産課 いのしし等対策課 水産振興課
地域担当職員	藤澤 一興	所属 総合政策課
地域担当職員	足立 章夫	所属 上下水道課
地域担当職員	岩根 伊都子	所属 税務課

前年の質問や要望の対応

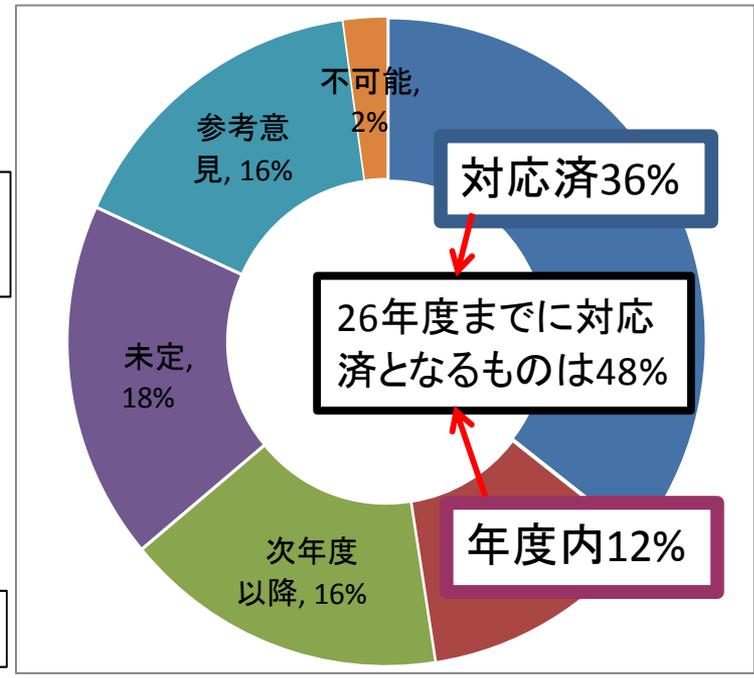
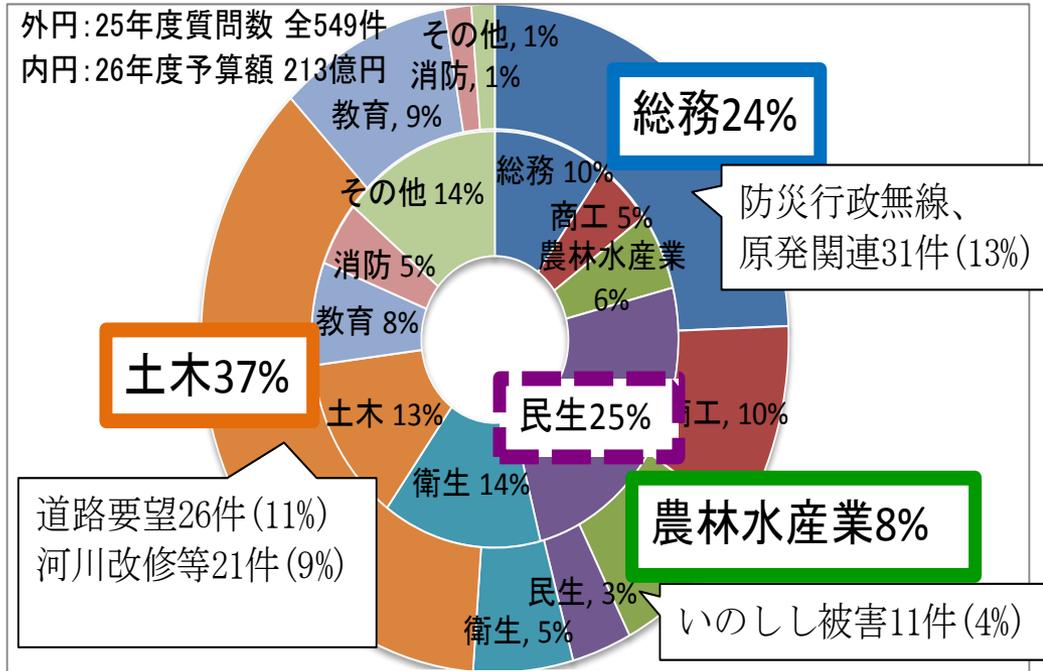
平成25年度ふれあいトークのご意見と平成26年度予算の割合比較

	質問数(件)	質問割合	予算額(億円)	予算割合
総務	134	24%	21.82	10%
商工	54	10%	11.07	5%
農林水産業	45	8%	13.49	6%
民生	18	3%	52.40	25%
衛生	30	5%	30.11	14%
土木	201	37%	27.11	13%
教育	52	9%	16.23	8%
消防	8	1%	10.08	5%
その他	7	1%	30.71	14%
	549	100%	213.02	100%

ご意見の対応可能性と対応時期

	質問数(件)	質問割合
可能	449	88%
対応済	195	36%
年度内	66	12%
次年度以降	90	16%
未定	98	18%
参考意見	88	16%
不可能	12	2%
	549	100%

※質問数には会場アンケートの件数も含んでいます

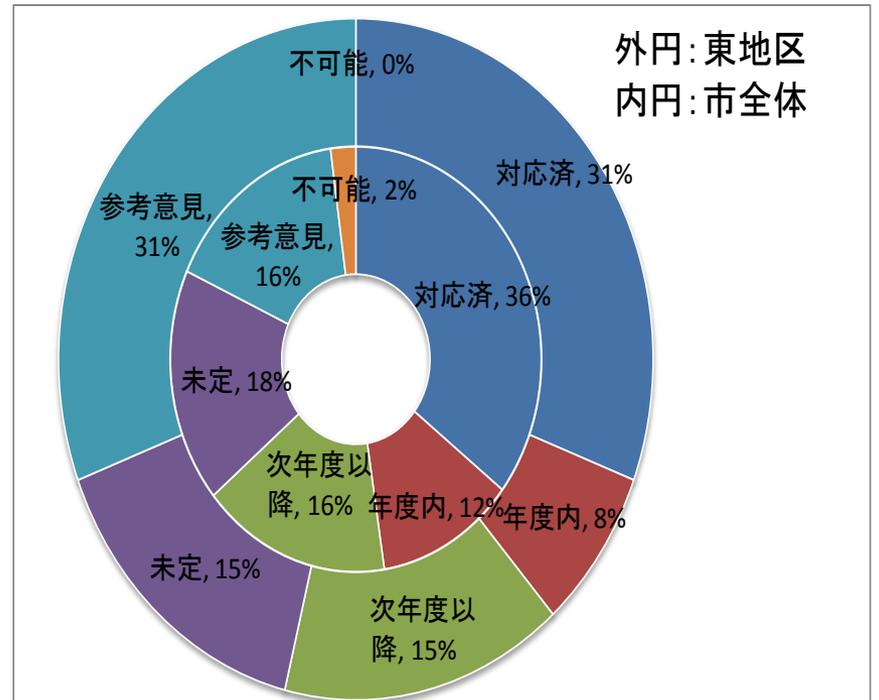
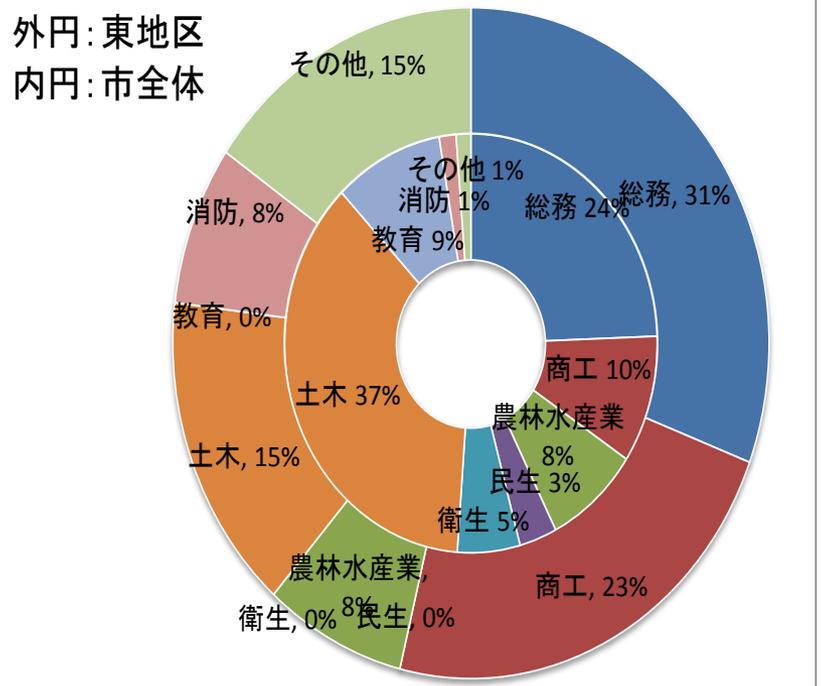


東地区と市全体の項目別ご意見の割合比較

	地区	割合	全体計	割合
総務	4	31%	134	24%
商工	3	23%	54	10%
農林水産業	1	8%	45	8%
民生	0	0%	18	3%
衛生	0	0%	30	5%
土木	2	15%	201	37%
教育	0	0%	52	9%
消防	1	8%	8	1%
その他	2	15%	7	1%
	13	100%	549	100%

東地区と市全体の対応時期の割合比較

	地区	割合	全体計	割合
可能	9	69%	449	82%
対応済	4	31%	195	36%
年度内	1	8%	66	12%
次年度以降	2	15%	90	16%
未定	2	15%	98	18%
参考意見	4	31%	88	16%
不可能	0	0%	12	2%
	13	100%	549	100%



対応済

1023-原発の防災協定やUPZ内外の
対応、訓練、広報（継続）

1029-消雪装置改修、除雪車更新等
（継続）

1030-番屋街T字交差点に信号要望

1031-北大町防火水槽の整備（継続）

26年度内

1025-公共施設の整備利活用（継続）

可能

27年度以降

1027-空き家対策の支援

1032-カラス対策

未定

1024-商店街の活性化とまちづくり

1028-共同ビルの老朽化、劣化

参考意見

1026-公債比率の捉え方

1033-二元代表制

1034-自民党氷見支部

消雪不都合装置の改修

(北大町、栄町、幸町、本町等)

工事費570万円



除雪機の更新

平成26年11月購入

購入費394万円



(比美乃江公園 間島地内)

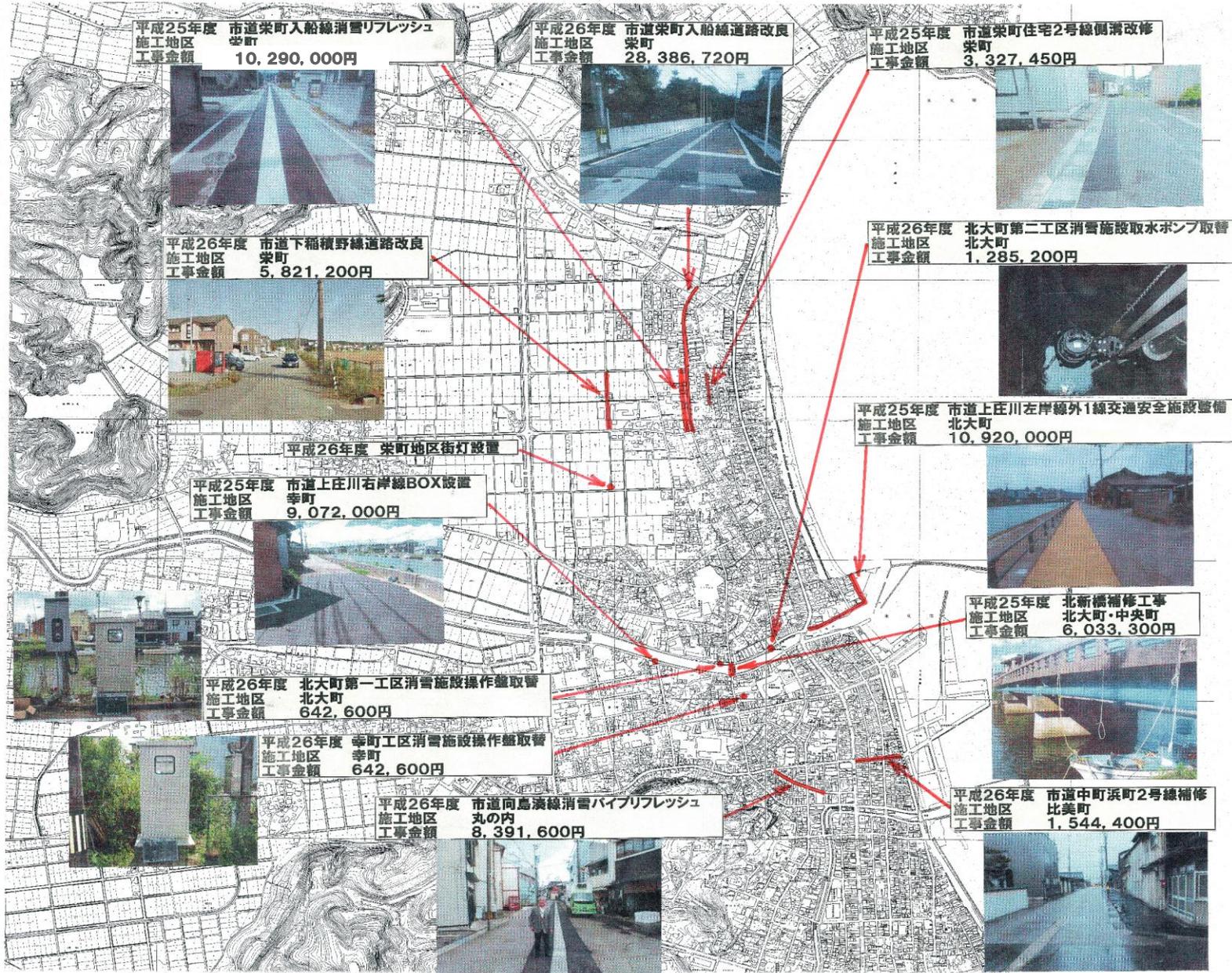
工期 H26.9/22~12/12

工事費 713万円



質疑応答

東地区の事業概要



工事等実施箇所

実施年度	工事名	工事(業務場所)	契約日	完成(予定)日	最終契約金額
H25	市道上庄川左岸線外1線交通安全施設整備工事	北大町	H25.4.11	H25.4.11	10,920,000
H25	市道栄町入船線消雪パイプリフレッシュ工事	栄町	H25.5.2	H25.5.2	8,242,500
H25	北新橋補修工事	北大町外	H25.6.10	H25.6.10	6,033,300
H25	中央町・比美町地内配水管布設替工事	中央町・比美町	H25.6.17	H25.6.17	18,379,200
H25	市道栄町住宅2号線側溝改修工事	栄町	H25.7.23	H25.7.23	3,327,450
H25	市道栄町入船線消雪パイプリフレッシュ(その2)工事	栄町	H25.7.23	H25.7.23	2,047,500
				H25計	48,949,950
H26	栄町地内配水管布設替工事	栄町	H26.5.2	H26.7.25	9,319,320
H26	市道栄町入船線道路改良(その3)工事	栄町	H26.5.16	H26.7.31	3,991,680
H26	市道栄町入船線道路改良(その2)工事	栄町	H26.5.26	H26.10.31	14,688,000
H26	市道栄町入船線道路改良(その1)工事	栄町	H26.6.6	H26.9.16	9,707,040
H26	北大町第二工区外2工区消雪施設取水ポンプ取替他工事	北大町外1	H26.7.16	H26.9.30	2,570,400
H26	北大町地内配水管布設替工事	北大町	H26.8.7	H26.11.28	21,848,400
H26	北大町地内配水管布設替(その2)工事	北大町	H26.8.8	H26.11.28	6,912,000
H26	市道向島湊線消雪パイプリフレッシュ工事	丸の内	H26.9.1	H26.11.7	8,391,600
H26	市道中町浜町2号線補修工事	比美町	H26.10.16	H27.1.9	1,544,400
H26	市道下稻積野線道路改良工事	栄町	H26.11.11	H27.2.27	5,821,200
H26	旧氷見市庁舎解体工事	丸の内	H26.10.7	H27.3.20	129,600,000
H26	漁業交流施設改修(機械設備)工事	中央町	H26.10.17	H27.3.20	39,960,000
H26	漁業交流施設改修(建築本体)工事	中央町	H26.10.17	H27.3.20	86,184,000
H26	漁業交流施設改修(電気設備)工事	中央町	H26.10.20	H27.3.20	67,640,400
				H26計	408,178,440

その他の事業

実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額	担当課	備考
H25	安心生活創造事業	高齢者世帯等の見守り及び買い物支援等を行い、住み慣れた地域で安心して生活できる体制を整備する。	500,000	福祉介護課	
H25	クリエイト・マイタウン事業	諏訪野町内会 公民館整備	970,000	地域協働課	
H25	コミュニティ助成事業	北加納町内会 獅子舞道具	2,500,000	地域協働課	
H25	コミュニティ助成事業	中町町内会 獅子舞道具	2,300,000	地域協働課	
		H25計	6,270,000		
H26	安心生活創造事業	高齢者世帯等の見守り及び買い物支援等を行い、住み慣れた地域で安心して生活できる体制を整備する。	500,000	福祉介護課	
H26	地域力アップ事業補助金	地域住民の協働による地域力を高め地域課題を解決するモデル的な取り組みに対し支援する。(準備会)	100,000	市民参加と協働・防災のデザイン課	
		H26計	600,000		

意見交換会

- 1 旧庁舎解体後の跡地利用の迅速な決定について
- 2 北の橋改修工事について
- 3 地域住民交流の場について
- 4 女性の立場からの意見
- 5 カラス対策について
- 6 その他

旧市役所跡地の活用について

旧庁舎の概要について



■ 概 要

竣工 昭和43年(1968年)

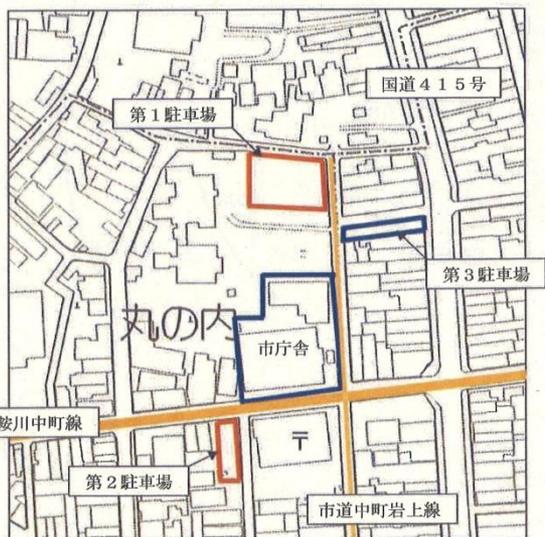
庁舎敷地面積 = 2,441 m²

第1駐車場 = 942 m²

第2駐車場 = 383 m²

第3駐車場 = 319 m²

計4,085 m²



【都市計画】

用途地域 : 商業地域

容積率 : 400%

建ぺい率 : 80%

防火・準防火地域 : 準防火地域

隣接道路

県道鞍川・中町線 大型等(路線バスを除く)終日
通行止

市道中町岩上線

<p>方針</p>	<p>効率的で持続可能な都市経営を目指す戦略的なまちづくりの指針となるグランドデザインを策定し、都市構造に見合った「土地利用」「都市機能」「ネットワーク」の検討をしてまいります。</p>
<p>スケジュール</p>	<p>まず本市の将来像を見据えたグランドデザインを策定した後に、個別に旧市役所跡地の利活用を検討してまいりたいと考えております。</p>
<p>内容</p>	<p>旧市役所跡地の利用可能な(建物部=2,441㎡)面積の具体的な跡地利用につきましては、このグランドデザインを基本に、より多くの市民の皆様が議論に参加できる場を設け、時代環境も考慮して進めてまいりたいと考えております。</p>

旧公共施設跡地



資料

平成25年2月～26年1月

氷見市庁舎跡地利活用協議会の発足

- H25. 2. 5 (火) 第1回 氷見市庁舎跡地利活用協議会
- H25. 5. 27 (月) 第2回 氷見市庁舎跡地利活用協議会
- H25. 7. 10 (水) 第3回 氷見市庁舎跡地利活用協議会
- H25. 10. 2 (水) 第4回 氷見市庁舎跡地利活用協議会” 特別講演”
演題 まちを楽しむひとたちを生み出す 講師 曾根田 香
- H25. 11. 28 (木) 第5回 氷見市庁舎跡地利活用協議会
- H26. 1. 17 (金) 第6回 氷見市庁舎跡地利活用協議会

結論

本市の将来像を見据えたグランドデザインを策定した後に、
旧市役所跡地の活用方法の検討を行う

平成26年9月～

将来の本市のビジョンを指し示す、グランドデザイン調査検討事業の可決

本市が抱えている問題・課題の洗い出し

いつまでも住み続けられ、持続できる都市経営を目指し、伝統を伝え、そこから新たな価値を生み出し、風土を育む暮らし。

旧市役所庁舎が抱えている課題

- ◆耐震性の不足
 - ◆津波の浸水想定域にあること
 - ◆庁舎の分散や駐車スペースの不足
- など防災面とサービス面で喫緊の課題が山積

平成23年10月

耐震診断調査の結果、震度6強クラスの地震に対して、建物が倒壊し、または崩壊する危険性が高いと診断された。

平成24年9月

「耐震補強か、新築か」いくつかのシミュレーションを繰り返す中、学校統合で使われなくなった体育館を新庁舎として再利用するという画期的な案を選択し、防災、市民サービス、そして財政負担という三つの課題を同時に解決できる「旧有磯高校体育館の改修・再利用」を行うことが決定

平成25年2月～26年1月

旧市役所庁舎の利活用の検討会 計6回行われた

平成26年10月

平成26年10月：旧市役所庁舎取壊工事に着手

カラスが住みにくいまちづくり事業

今年度の取り組み

- 1 生息調査の実施(中心市街地)
- 2 追い払い器具の検証(レーザーポインターの効果はどうか?)
- 3 折りたたみ籠の検証(カラスが寄りつかないかどうか?)
- 4 掃除器具の検証(電動ブラシ、高圧洗浄機の使い勝手はどうか?)

検証結果

- 1 旧市役所を中心に東西南北700m四方で約**1,300羽**を確認
- 2 追い払い効果はあるが、**深夜に一部のカラスが戻っている**
- 3 ごみ集積場で、ごみ袋に網ネットやブルーシートで被うより、**折りたたみ籠の方が使い易い**、カラスも寄りつかない
- 4 掃除器具での糞掃除は手軽にできるが、**頻繁に糞掃除することは負担**

カラスが住みにくいまちづくり事業

今後の取り組み

- 1 生態調査
 - ・深夜の生態を**監視カメラ**で確認し、次の対策へつなげる
- 2 追い払い器具の検証
 - ・深夜の対策として、**防鳥ライト**、**超音波発信機**、**忌避剤**など
- 3 清掃活動の充実
 - ・**高圧洗浄機**の導入
- 4 カラス対策会議の立ち上げ
 - ・カラス問題を具体的に推進し地域との協働を促進する**仕組み**を構築（市役所関係課、北陸電力、県土木など）

カラスが住みにくいまちづくり事業
モデル事業(中町)

